

お知らせの見方

記号 ☎…電話 FAX…ファクス E…Eメール 先着…先着順 抽選…多数時抽選
特に記載がないもの 無料(ただし入館料が必要な施設あり)、直接会場へ

大倉山のジャンプ台でチューブ滑り!?

「中央区ウィンタースポーツフェスタin大倉山」
2月19日(土)・20日(日)

「大倉山ジャンプ競技場を子供たちの遊び場に」という大胆な発想の下、昨年からはまったアイデア満載のイベント。今年も、ジャンプ台の着地斜面を使った「チューブ滑り」を目玉に、楽しい雪遊びが目白押しです。

- ランディングバーン・チューブすべり
- sätz階段のぼりツアー(ジャンプ台横の階段昇りに挑戦)
- 雪中サッカーコーナー(中央区内のサッカー少年団によるサッカー大会もあり)、雪中宝探しゲーム、2007年FISノルディックスキー世界選手権札幌大会PRコーナー、ジャズバンドのミニライブ、おしるこ無料配布

日時 2月19日(土)午前11時30分～午後3時、2月20日(日)午前10時～午後2時。

会場 大倉山ジャンプ競技場(中央区宮の森1274)。地下鉄円山公園駅から無料シャトルバスを運行。

費用無料。当日直接会場へ、雪遊びのできる服装でお越しください。なお、天候によって中止または内容を変更することがあります。

【詳細】同フェスタ実行委員会事務局(中央区地域振興課内) ☎231-2400(内線255)



親子で楽しめる!
2月の雪のイベント



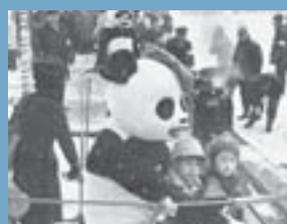
ひとロメモ

真駒内会場の歴史

昭和25年にスタートした「さっぽろ雪まつり」。真駒内会場は、第14回(昭和38年)に「スノーフェスティバル」として独自に始まり、第16回(昭和40年)から正式に雪まつりの第2会場になりました。昭和40年当時の札幌の人口は約80万人。以後、都市の発展とともに、札幌最大のイベントとして華やかさを増してきました。



◀▼真駒内会場の雪像滑り台は、毎年、家族連れで満員。左は第32回(昭和56年)、下は第20回(昭和44年)



▲第24回(昭和48年)のミニ機関車運転会の一コマ



雪の城壁の中でゲーム大会

滝野すずらん丘陵公園
「スノーフェスティバル」2月11日(祝)～13日(日)

滝野特製「雪の城壁」の中での雪中ゲーム大会は、毎年、最高の盛り上がり!このほか、富士山御来光ゲーム、かまくらモチ焼き(100円)、馬そり(大人300円、中学生以下100円)などが、滝野の大自然の中で体験できます。

日時 2月11日(祝)～13日(日)午前10時～午後3時。

会場 滝野すずらん丘陵公園つどいの森特設会場(南区滝野247)。

費用無料。当日直接会場へ(駐車料金別)。

【詳細】滝野管理センター ☎594-2222



真駒内会場廃止の理由

札幌市を含む「雪まつり実行委員会」では、以下の理由などにより真駒内会場の廃止を決定しました。

- 自衛隊を取り巻く環境が大きく変化し、これまで同様の支援協力が見込まれないこと。
- 駐屯地という特殊性から、厳重な警備を行う必要があり、そのための経費が新たに求められていること。
- 会場規模が縮小された場合、これまでと同様のにぎわいのある運営を継続できないこと。

雪まつりの新たな魅力づくりへ

雪まつり実行委員会では、真駒内会場廃止後の新たな魅力づくりについて、代替会場の開設も含めて、市民とともに検討していく考えです。